

# 2009年度第2四半期決算説明会



**三菱自動車工業株式会社**

**2009年10月29日**

(単位: 億円, 千台)

## 厳しい販売環境ながらも、損益は計画線で進捗

	FY08上期 実績①	FY09上期 実績②	差 ② - ①	FY09上期計画 4/27公表値
売上高	12,140	5,730	-6,410	6,000
営業利益	254	-325	-579	-350
経常利益	209	-342	-551	-400
当期利益	128	-364	-492	-450
販売台数(小売)	603	445	-158	427

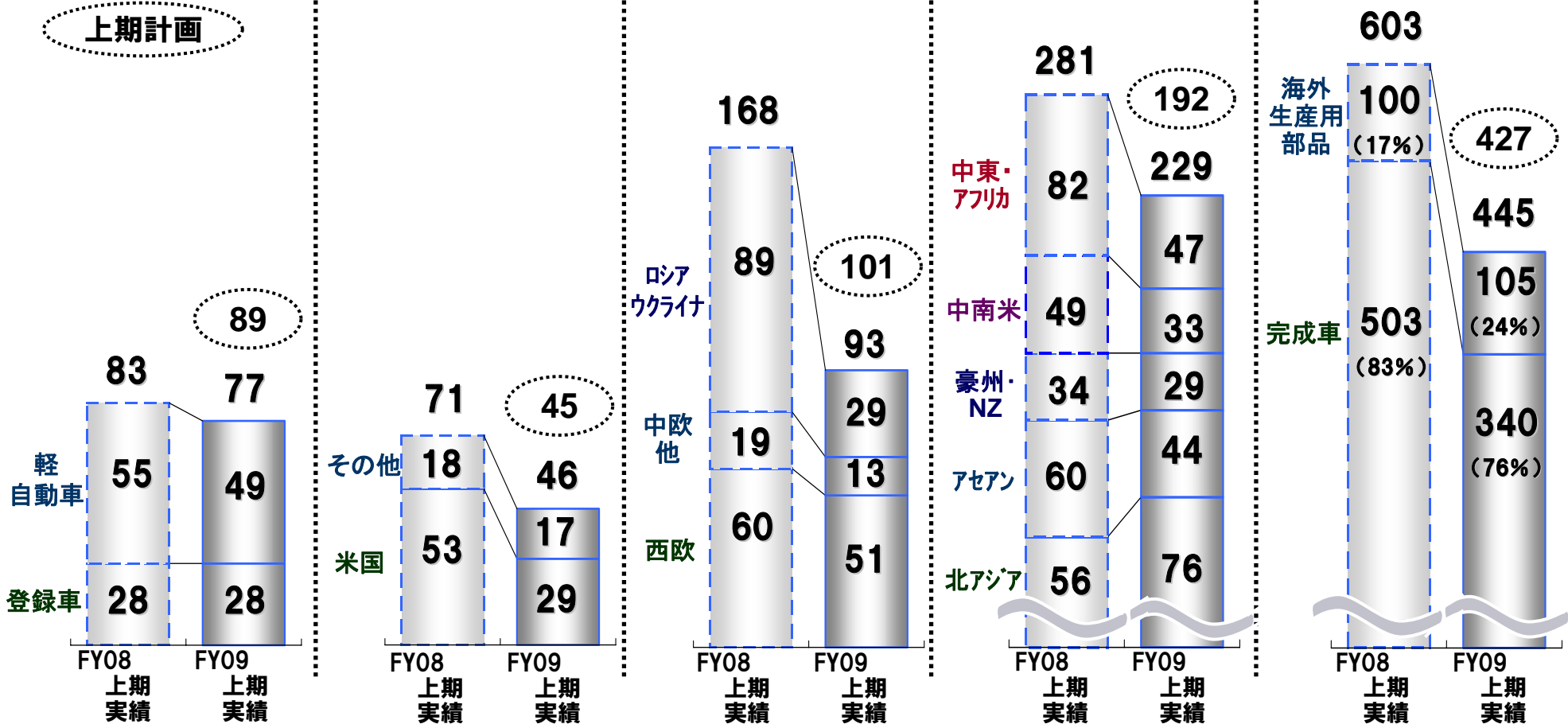
注: 販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

# 地域別販売台数実績【地域別6ヵ月累計、前年同期対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY09上期実績の前年同期比増減				
-6 (-8%)	-25 (-35%)	-75 (-44%)	-52 (-18%)	-158 (-26%)

(単位:千台、小売ベース)

上期計画



注:販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

# 営業利益増減分析【前年同期対比】

FY08  
上期  
実績

FY09 (単位:億円)  
上期  
実績



254

-969

**地域別**

日本:	-51
北米:	-82
欧州:	-470
アジア他:	-366

(売上レート、単位:円)

	'08上期	'09上期
米ドル:	106	95
ユーロ:	164	133
豪ドル:	98	75

**主な内訳**

・間接員労務費	+149
・'08米国減損影響	+33
・開発費他※	+66

-325

+179

-208

+171

+248

その他

台数・構成

販売費

為替

原材料・  
資材費低減

※・開発費の内、間接員労務費については「間接員労務費」の項目でカウント。  
・間接員労務費を含む「開発費」の増減影響は+117億円。

# 営業外損益、特別損益等【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY08上期 実績①	FY09上期 実績②	差 ② - ①	
営業利益	254	-325	-579	
営業外損益	-45	-17	+28	主な内訳 ・利息収支 -57 ・為替差損益 42
経常利益	209	-342	-551	
特別損益 及び法人税等	-81	-22	+59	主な内訳 ・特別損益 0 ・法人税等 -22
当期利益	128	-364	-492	

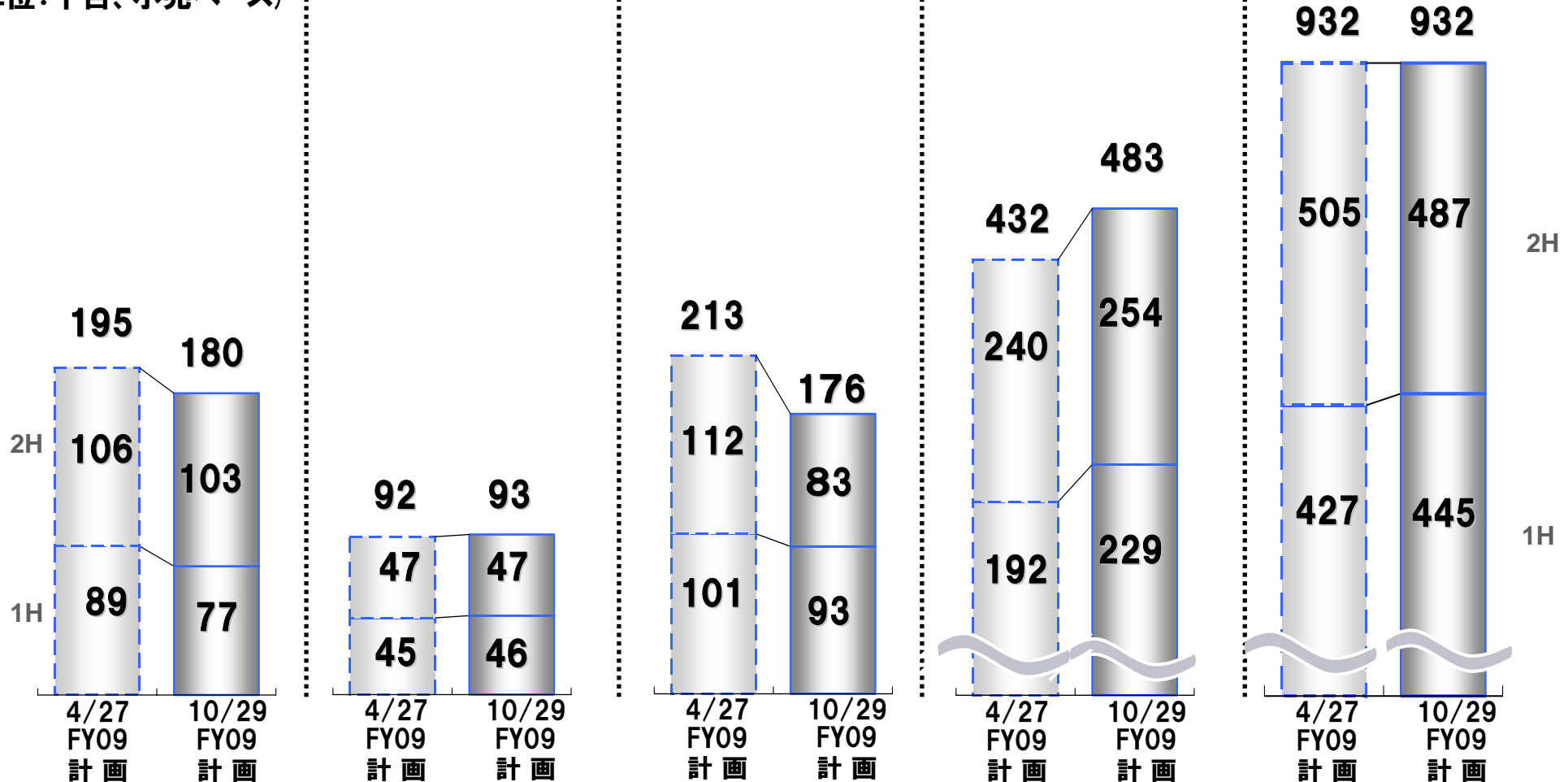
# 貸借対照表【前年度末対比】

	FY08末 ( '09/3月末 )	FY09上期末 ( '09/9月末 )	増減 (単位:億円)
<b>資産合計</b>	<b>11,380</b>	<b>11,036</b>	<b>-344</b>
現金預金	1,678	1,721	+43
売上債権	896	849	-47
たな卸資産	1,891	1,784	-107
有形固定資産	4,399	4,206	-193
<b>負債合計</b>	<b>9,150</b>	<b>9,180</b>	<b>+30</b>
仕入債務	1,556	1,868	+312
有利子負債	3,534	3,775	+241
未払金・未払費用	1,146	857	-289
<b>純資産合計</b>	<b>2,230</b>	<b>1,856</b>	<b>-374</b>

# 2009年度通期業績見通し 地域別販売台数計画【4/27公表値対比】

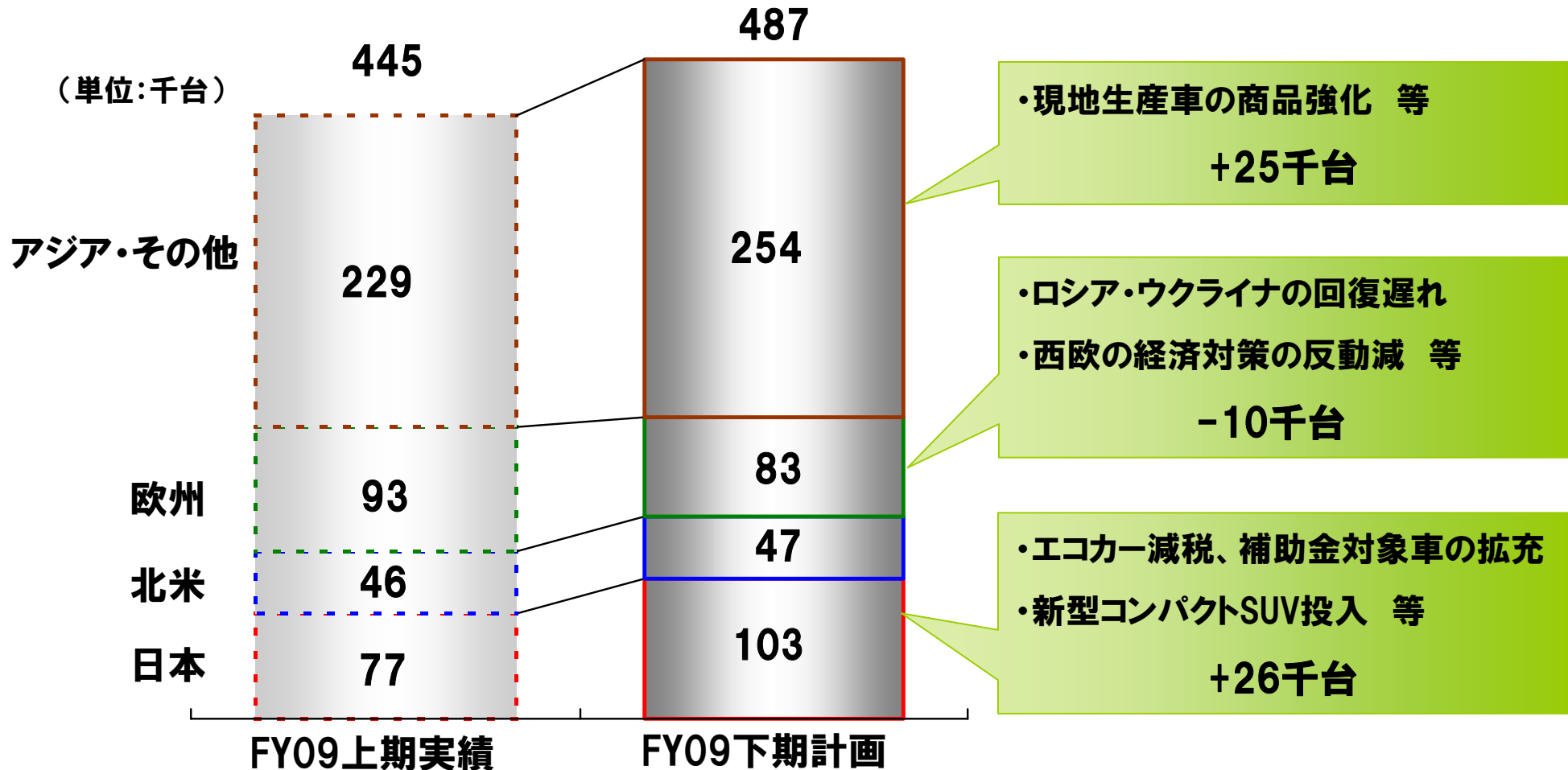
日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY09計画(10/29公表)の4/27公表値対比増減				
-15 (-8%)	+1 (1%)	-37 (-17%)	+51 (+12%)	±0 (±0%)

(単位:千台、小売ベース)



注:販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

**小売台数は上期に対して42千台上積み**  
 → 期初の通期グローバル台数計画;932千台を据え置き





(単位: 億円,千台)

## 業績見通しを据え置き、当期利益黒字化を目指す

	FY09 4/27公表値	FY09 10/29公表値	【参考】 FY08 実績
売上高	15,000	15,000	19,736
営業利益	300	300	39
経常利益	150	150	-149
当期利益	50	50	-549
販売台数 (小売)	932	932	1,066
為替前提レート		上期 下期 通期	増減内訳 (4/27公表値対比)
米ドル	92	95 88 91	・為替 +270
(円/1通貨単位)	116	133 130 131	・売価 Δ260
豪ドル	60	75 78 77	・その他 Δ10

注: 販売台数はOEM供給台数を除く。

## ■ 2009年度第2四半期累計実績

### 厳しい販売環境ながらも、損益は計画線で進捗

- 小売台数は、日本、北米、欧州、アジア他の4地域で減少し、445千台(前年同期比△26%)
- 在庫圧縮の徹底のため、卸売台数を前年同期比△48%の306千台まで抑制
- 売上高は、台数減少および為替の円高影響で減収(前年同期比△53%)
- 損益(営業、経常、当期)はいずれも赤字ながら、第1四半期を底に第2四半期は改善
- 4月27日公表の上期業績見通しに対し、概ね公表値で着地

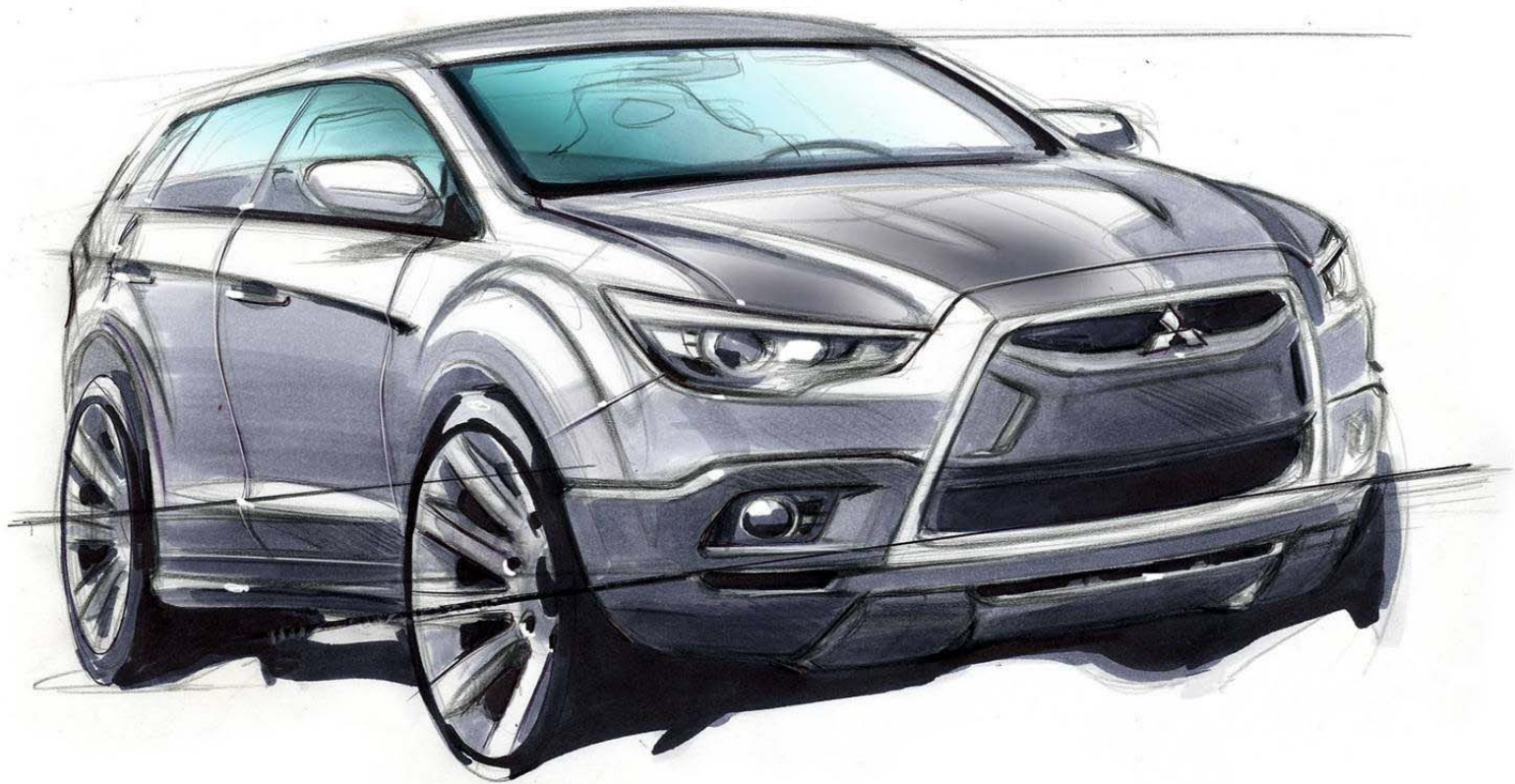
## ■ 2009年度通期見通し

### 業績見通しを据え置き、当期利益黒字化を目指す

～売上規模に見合ったコスト削減強化と回復基調の市場で販売促進～

- 小売台数計画は期初計画を据置き 932千台(上期:445千台、下期:487千台)
- 在庫調整一巡により国内外主力工場の2直化を開始し、回復基調の市場で販売促進を図る
- 期初に想定した費用削減・コスト低減活動を強化
- 通期営業利益 300億円、当期利益 50億円の目標は不変

# 添付資料

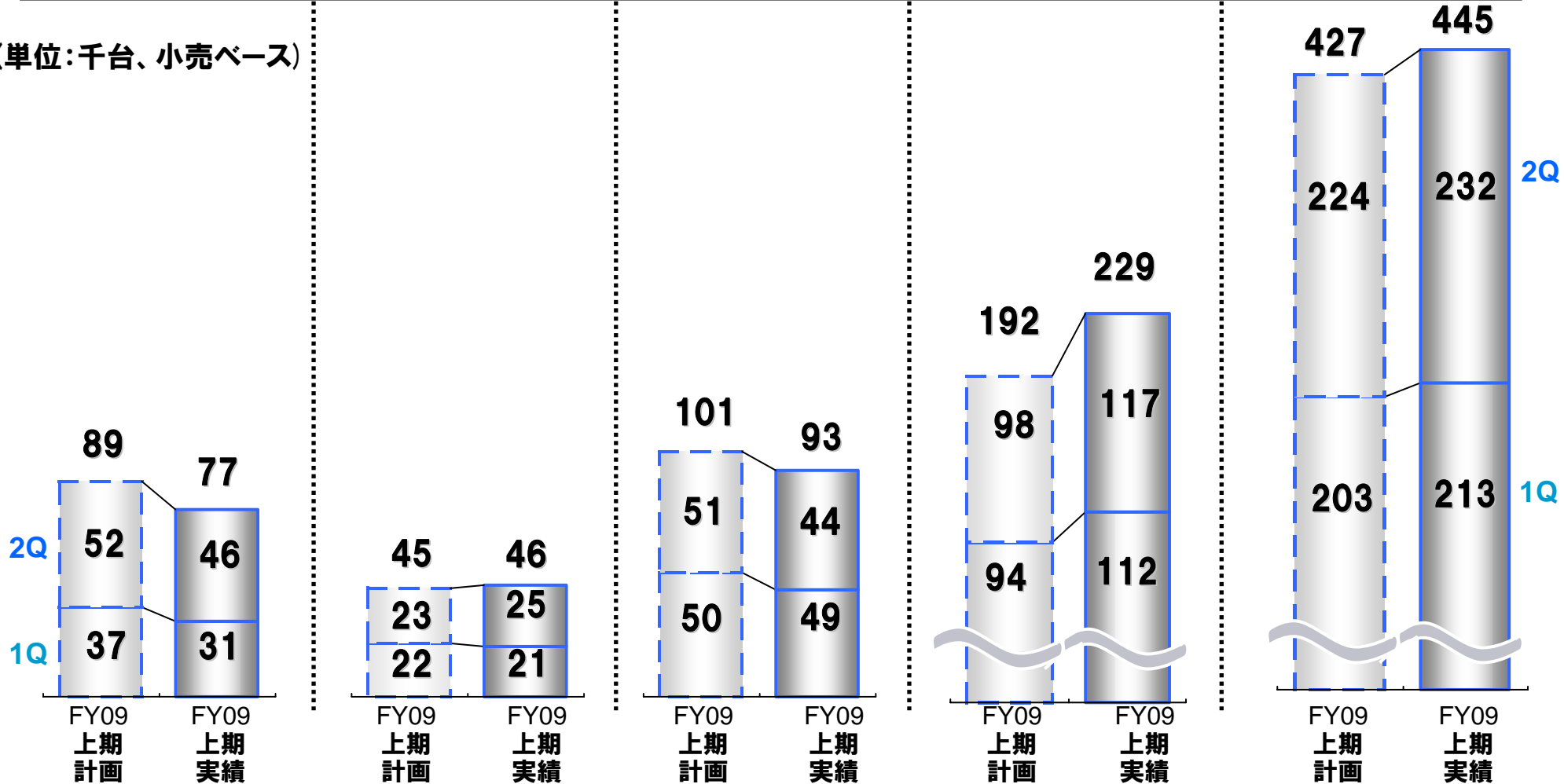


『新型コンパクトSUV』

# 地域別販売台数実績【四半期別6ヵ月累計、4/27公表値対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY09上期実績の4/27公表計画対比増減				
-12 (-14%)	+1 (+3%)	-8 (-8%)	+37 (+19%)	+18 (+4%)

(単位:千台、小売ベース)



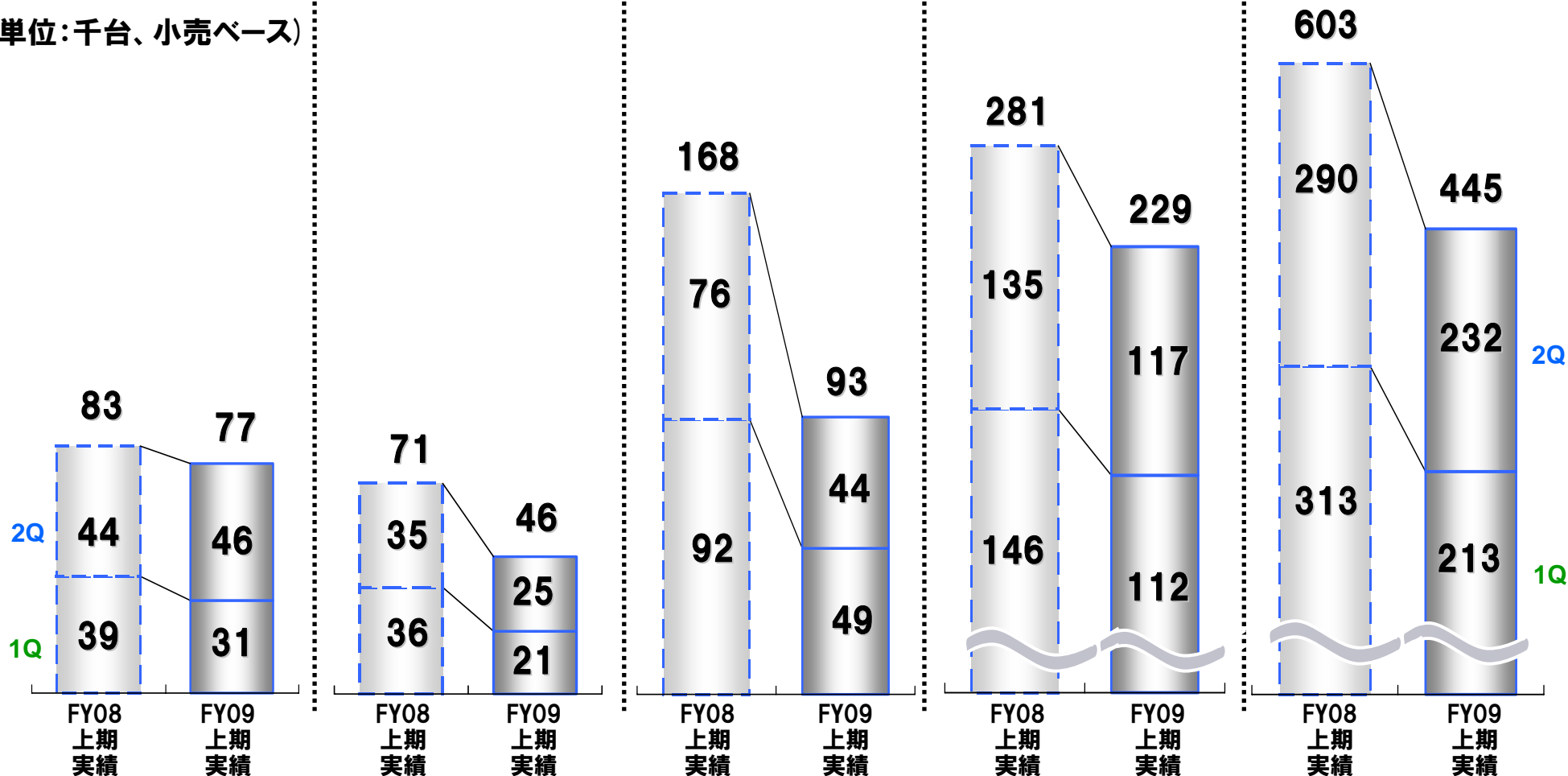
注:販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

# 地域別販売台数実績【四半期別6ヵ月累計、前年同期対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

FY09上期実績の対前年同期比増減				
-6 (-8%)	-25 (-35%)	-75 (-44%)	-52 (-18%)	-158 (-26%)

(単位:千台、小売ベース)



注:販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

# 2009年度第2四半期累計期間 地域別業績【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY08上期 実績①	FY09上期 実績②	増減 ②-①
<b>売上高</b>	<b>12,140</b>	<b>5,730</b>	<b>-6,410</b>
- 日本	2,000	1,658	-342
- 北米	1,524	769	-755
- 欧州	4,397	988	-3,409
- アジア・その他	4,219	2,315	-1,904
<b>営業利益</b>	<b>254</b>	<b>-325</b>	<b>-579</b>
- 日本	-95	-116	-21
- 北米	-145	-167	-22
- 欧州	165	-63	-228
- アジア・その他	329	21	-308

# 2009年度第2四半期累計期間 四半期別業績サマリー

(単位: 億円, 千台)

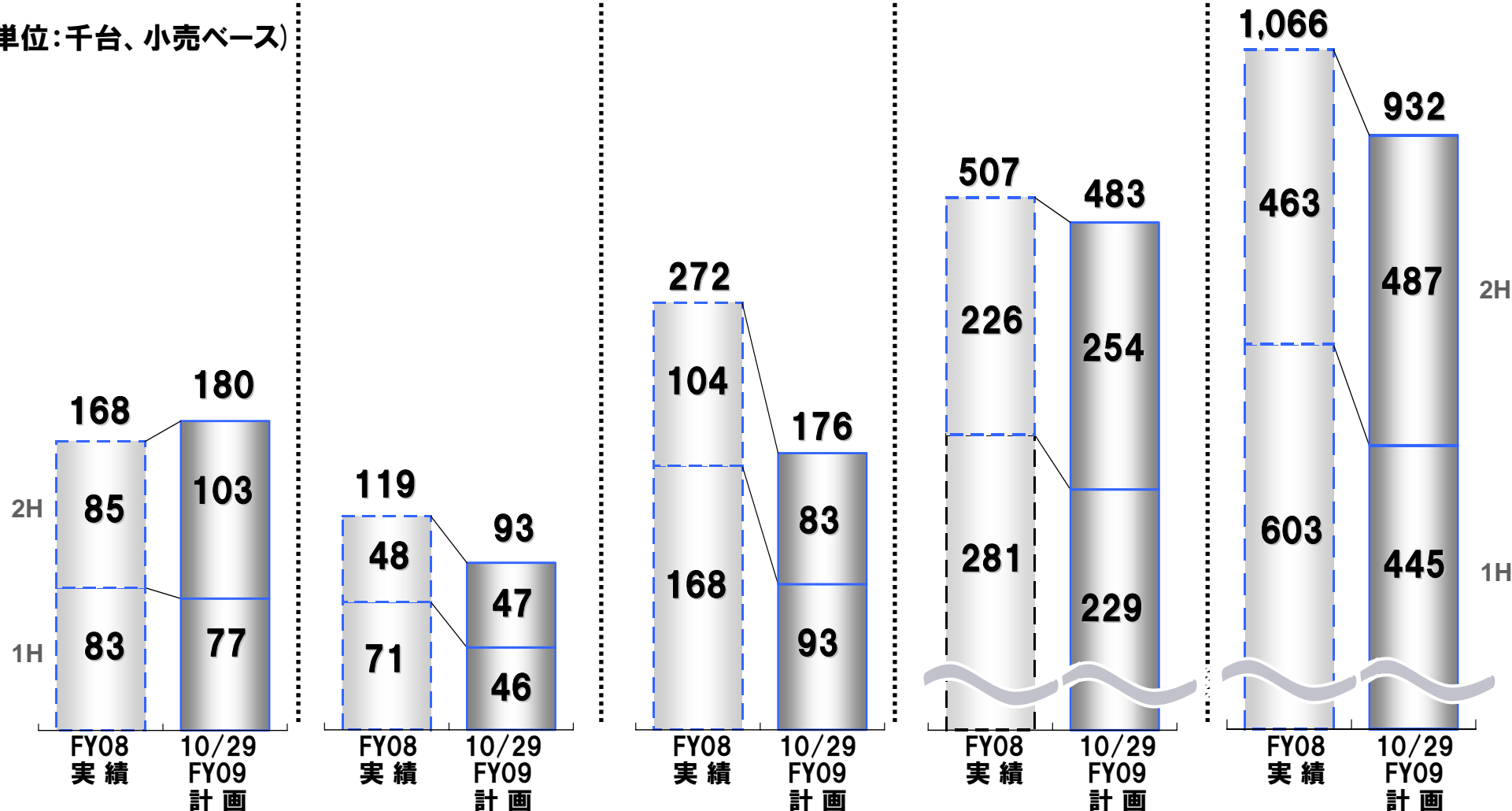
	FY09 1Q ( '09/4-6)	FY09 2Q ( '09/7-9)	FY09 上期 ( '09/4-9)
<b>売上高</b>	<b>2,591</b>	<b>3,139</b>	<b>5,730</b>
<b>営業利益</b>	<b>-296</b>	<b>-29</b>	<b>-325</b>
<b>経常利益</b>	<b>-278</b>	<b>-64</b>	<b>-342</b>
<b>当期利益</b>	<b>-264</b>	<b>-100</b>	<b>-364</b>
<b>販売台数 (小売)</b>	<b>213</b>	<b>232</b>	<b>445</b>

注: 販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

# 2009年度通期業績見通し 地域別販売台数計画【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
《前年度実績対比増減》				
+12 (+7%)	-26 (-22%)	-96 (-35%)	-24 (-5%)	-134 (-13%)

(単位:千台、小売ベース)



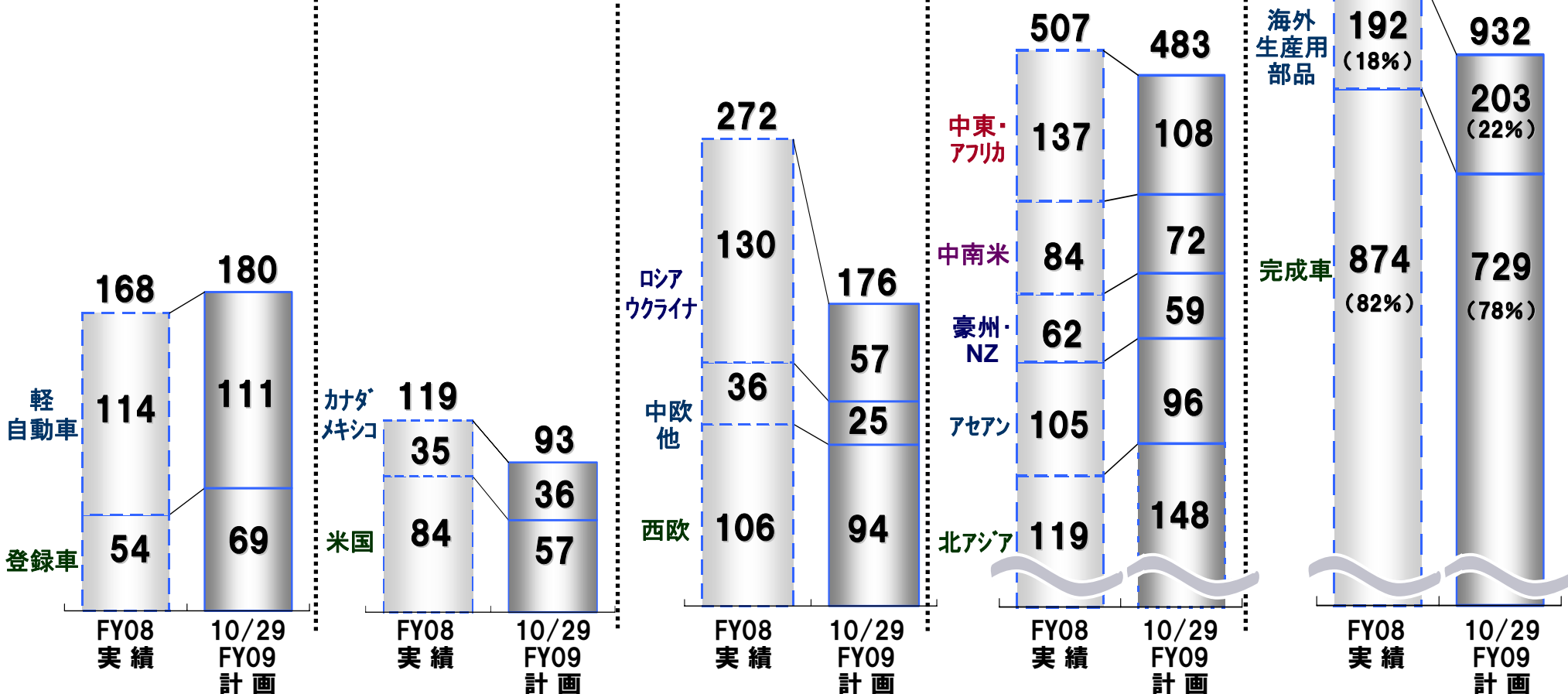
注:販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。



# 2009年度通期業績見通し 地域別販売台数計画【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
《前年度実績対比増減》				
+12 (+7%)	-26 (-22%)	-96 (-35%)	-24 (-5%)	-134 (-13%)

(単位:千台、小売ベース)



注:販売台数はOEM供給を除く。FY09上期の販売台数実績は速報値。

# 2009年度業績見通し 営業利益増減分析 【前年度対比】

(単位: 億円)

FY08  
実績



10/29  
FY09  
計画

39

地域別	
日本:	-40
北米:	-85
欧州:	-295
その他:	-360



台数・構成

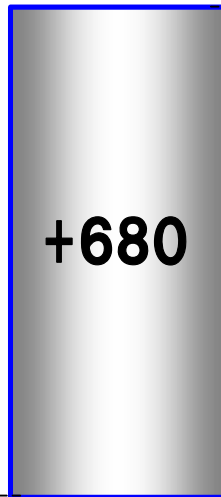
	売上レート(単位:円)	
	FY08	FY09
米ドル	101	91
ユーロ	144	131
豪ドル	81	77



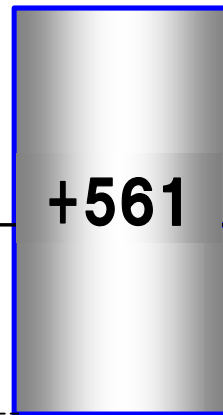
販売費



為替

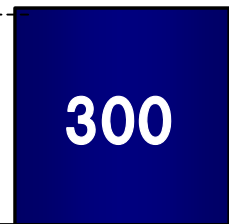


原材料価格・  
資材費低減



その他

その他の主な内訳	
・間接員労務費	+330
・米国減損影響	+70
・輸送費低減	+60
・本社・工場経費削減等	+101

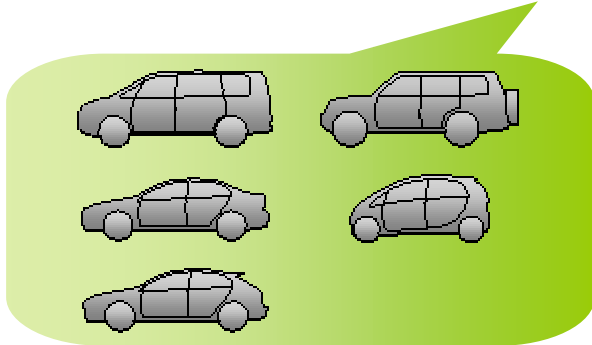
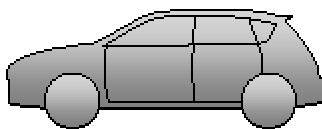




# 2009年度通期業績見通し 地域別業績【前年同期および4/27公表値対比】

(単位：億円)

	FY08 実績	FY09 4/27公表値	FY09 10/29公表値
<b>売上高</b>	<b>19,736</b>	<b>15,000</b>	<b>15,000</b>
- 日本	3,984	4,400	4,100
- 北米	2,322	1,700	1,850
- 欧州	6,317	3,600	2,700
- アジア・ その他地域	7,113	5,300	6,350
<b>営業利益</b>	<b>39</b>	<b>300</b>	<b>300</b>
- 日本	-151	190	120
- 北米	-396	-250	-260
- 欧州	53	-20	0
- アジア・ その他地域	533	380	440

# 下期の商品強化 ～日本、北米～

	10月	11月	12月	'10/1月	2月	3月
日 本	<p><b>エコカー減税・補助金対象車の拡充（10車種→15車種）</b></p>					
				<p><b>『新型コンパクトSUV』（2月～）</b></p> 		
北 米	<p><b>米国：『ランサースポーツバック』（9月～）</b></p>					
				 <p><b>『アウトランダー』ピクマイナーチェンジ（11月～）</b></p>		

# 下期の商品強化 ～欧州、アジア・その他～

	10月	11月	12月	'10/1月	2月	3月
欧州		『アウトランダー』ピクマイナーチェンジ（11月～）				
					『L200』フェイスリフト（'10/1月～）	
アジア・その他	<b>現地生産車の商品強化 ※車名:ランサーEX</b>					
	タイ：『新型ランサー※』追加（10月～）E85対応車も設定 ブラジル：『L200ライトン』のFFV化（10月～） 中国：『新型ランサー※』現地生産化（11月～） フィリピン：『新型ランサー※』現地生産化（'10/1月～）					
	『アウトランダー』ピクマイナーチェンジ（10月～）					
				豪州：『新型チャレンジャー』（12月～）		

## 2009年8月：EVビジネス本部の新設

社長直属の組織として、「EVビジネス本部」を新設

## 2009年9月：PSAとEVの基本契約を締結

- 『アイ・ミーブ』をベースにした欧州向け電気自動車の開発
- PSAは、プジョー・ブランドとシトロエン・ブランドで販売
- 2010年末までの市場投入（車両の生産開始目標：2010年10月）

## 2009年10月：コンセプトカーを披露 @東京モーターショー

- 『Mitsubishi Concept PX-MiEV(コンセプト ピーエックス ミーブ)』
- 『i-MiEV CARGO(アイ・ミーブ カーゴ)』



本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



**mitsubishi** MOTORS